

みんなで築く「安全運転の企業文化」 目指せ、無事故・無違反0へ

背景（課題・ニーズ）

- ・収集運搬業は当社の事業の柱であり、事故は事業継続に直結する最大のリスク
- ・長年安全への取り組みを継続しているが、事故撲滅は難しい状況
- ・未経験者の採用増加に伴い、ドライブマナーや運転知識、車両の適切な取扱い教育が喫緊の課題

従来の取組に加え、
安全意識をより高める施策を追加

取組内容

交通安全講習会（年2回）

- ・外部講師による事故の実例等を用いた安全講話
- ・安全宣言の実施



運転適性検査（年1回）

操作の速さ・正確性・癖や性格を分析し、
自分の特性を客観的に把握



ドライバー全体MT（月1回）

法定12項目：年間計画に基づいた安全運転教育
事故報告：前月の事故・ヒヤリハットの共有
（ドライブレコーダーを使用）
KYトレーニング：過去映像を用いた危険の察知と考察

後追いチェック・事故フォローチェック

後追いチェック：毎月6人に対し、道交法・社内ルール
の遵守状況を確認
事故フォローチェック：事故直後・1ヶ月後・3ヶ月後に
継続的なフォロー

やってみての効果

- ・ドライバーの安全意識の向上、事故特性の理解による行動改善
- ・収集運搬：2025年度上半期事故件数**60%**の削減（2022年度比）
- ・施設：無事故914日を達成中(2025年9月時点)

今後の目標・展望

- ・無事故・無違反連続ゼロ日の達成：3か月→6か月→1年へ！
- ・安全運転のプロドライバー集団の形成